

令和 8 年 8 月 18 日
愛 媛 大 学

シンポジウム「愛媛から宇宙へ～ひとづくり、ものづくり、ことづくり～」を開催

愛媛大学工学部では、このたびシンポジウム「愛媛から宇宙へ～ひとづくり、ものづくり、ことづくり～」を下記のとおり開催します。

本シンポジウムは、令和 8 年度から愛媛県内において、宇宙分野の人材育成及びものづくりに関する取組が開始されることを契機に開催するものです。宇宙産業を取り巻く最新動向や求められる技術・人材について共有し、県内企業の宇宙産業への参入や産学官連携による新たな取組の創出を促進することを目的としています。

つきましては、地域へ広く周知いたしますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和 8 年 8 月 28 日（金） 13 時 30 分～16 時 30 分

場 所：えひめ東予産業創造センター テクノホール

新居浜市大生院 2151-10（愛媛県総合科学博物館の西隣）

対 象：一般、学生

定 員：100 人

参加費：無料

参加申込方法：案内チラシ QR コードからお申し込みください。

駐車場：有（但し台数が限られていますので、満車の場合は、愛媛県総合科学博物館の立体駐車場に駐車願います。）

本件に関する問い合わせ先

研究・産学連携推進機構

松本 賢哉

TEL：080-8631-0807

Mail：matsumoto.kenya.qw@ehime-u.ac.jp

※送付資料 3 枚（本紙を含む）

愛媛から宇宙へ

～ ひとづくり・ものづくり・ことづくり ～

日時:2026年8月28日(金) 13:30～16:30

会 場: えひめ東予産業創造センター
テクノホール

参加費: 無料

「愛媛から宇宙へ」
～ひとづくり・ものづくり・ことづくり～
参加申し込みフォーム



宇宙産業の成長、市場の拡大が進む中、愛媛において今回JAXA ARK PJに採択され、愛媛大学を中心として新規蓄冷材を開発し冷凍機に搭載し高性能な冷却性能を持つ冷凍機の宇宙分野への展開を進めています。また新居浜工業高等専門学校では国立高専初の宇宙人材育成課程「宇宙システム利活用人材育成特別課程」を開講しました。時期を一にして地元でこのように宇宙産業に寄与する「ひとづくり」「ものづくり」がスタートする中、東中予のものづくり企業の皆様が宇宙産業参入へのきっかけとなればと考えシンポジウムを開催いたします。

多くの方のご参加をお待ちしています。

講演プログラム

13:30～13:40 主催者挨拶 愛媛大学 学長 仁科 弘重

1

宇宙開発の現状と宇宙産業の将来展望

世界・日本の宇宙開発の状況と、宇宙産業市場の将来展望

13:40～14:10

講師:経済産業省 製造産業局 宇宙産業課 係長 田中 融

2

宇宙観測プロジェクトと極低温技術について

宇宙観測プロジェクトの紹介と、それを支える宇宙極低温技術

14:10～14:40

講師:東京都市大学 総合研究所 特任教授 中川 貴雄

3

新規蓄冷材開発による高性能冷凍機の宇宙利用

ARK PJ の新規蓄冷材の開発背景・内容と宇宙／非宇宙分野への用途展開

14:40～15:10

講師:愛媛大学 理工学研究科 准教授 松本 圭介

15:10 ～ 15:20 休憩(10分)

4

高専宇宙人材育成、次の10年へ ― これまでの歩みと未来構想―

国立高専が連携して進める宇宙人材育成事業の紹介

15:20～15:50

講師:新居浜工業高等専門学校 電気情報工学科 若林 誠 准教授

5

なぜ地方からの宇宙ビジネス参入が重要なのか？

ー 宇宙ビジネス参入の糸口を参入事例から紐解くー

参入事例をもとにした具体的な宇宙ビジネス参入支援

15:50～16:20

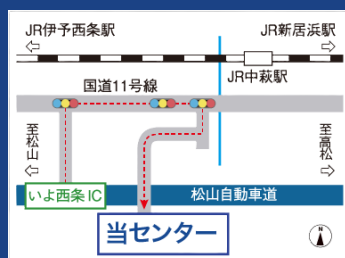
講師:株式会社2moon 代表取締役社長 伊巻 和弥

16:20～16:30 閉会挨拶 えひめ東予産業創造センター 専務理事 越智 学

◇講演終了後 名刺交換会

会場アクセス

〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院2151-10(愛媛県総合科学博物館の西隣) TEL 0897-66-1111



各駅・ICからの所要時間

- ・JR新居浜駅より 7.6km(車で約20分)
- ・JR いよ西条駅より 8.6km(車で約20分)
- ・松山自動車道 西条ICより 3.2km(車で約5分)

主催 愛媛大学

共催 えひめ東予産業創造センター・新居浜工業高等専門学校

後援 愛媛県・(株)西条産業情報支援センター・(株)伊予銀行・(株)愛媛銀行